

ふりがな 氏名	ありふく かずあき 有 福 一 昭	職 名	教 授
学 位	修士(芸術学)	現在の研究分野	美術教育
所属学会	絵本学会		
主要担当授業科目	図画工作Ⅰ、図画工作Ⅱ、図画工作科指導法、保育内容研究「造形表現」、図画工作科教材研究と授業づくり		
学術関係の受賞状況 及び外部資金採択状況	特記事項なし		
学会及び社会における 主な活動	<ul style="list-style-type: none"> ・日本ブルーノ・ムナーリ協会 会員(1989年～現在) ・ブルーノ・ムナーリ協会(イタリア)海外特派員会員(1998年～2019年) ・NPO 法人市民の芸術活動推進委員会 理事(2014年～現在) ・絵本学会 会員(2015年～現在) 紀要編集委員(2021年～現在) ・絵本学会大会実行委員(2024年～現在) ・江東区図柄入り新ナンバープレート選定審査会 委員長(2018年) ・東京都立臨海青海特別支援学校 校章デザイン原案作成(2018年) ・都立特別支援学校外部専門委員(2019年～現在) ・江東区立有明小・中学校評議委員会評議員(2016年～2022年) 		
主な研究業績	<p>【著書】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「サウンドウォッチング 目で聴くパフォーマンス」彗星館 1986年(共訳) ・「素材との出会い展～土と造形パート1、2」こどもの城 1992年、1993年 ・幼児と保育ムック「あそびのかんづめ」小学館 1993年(共著) ・機関紙「こども未来」コラム～ぼくらの造形～ こども未来財団 1995年～1998年 ・「ニューカラーパラダイス」リンテック株式会社 1999年(共著) ・「ブルーノ・ムナーリ展」カタログ 小海町高原美術館 2001年 ・「教師論」～こどもの城の指導員～ 武蔵野美術大学出版局 2002年 ・「ブルーノ・ムナーリのアートとあそぼう」日本ブルーノ・ムナーリ協会 2006年(共著) ・「ブルーノ・ムナーリ～しごとに関係ない人出入りおことわり」展カタログ 日本語版編集協力 Shiodome Italia クリエイティブセンター 2007年 ・こどもの城活動事例集「児童館で活用できる遊びのプログラム①～④」 造形プログラム執筆、編集 (公財) 児童健全育成協会 2012年～2014年 ・こどもの城活動事例集 DVD「かげをうつそう」(2012年)「視覚玩具でアニメーション」(2013年)、「How to おんがくあそび」(2014年) 企画・監修 (公財) 児童健全育成協会 		

- ・「造形ワークショップのひろがり」～こどもの城造形スタジオの活動～
武蔵野美術大学 2013年
- ・「ニューカラーパラダイス 2014」～60 造形プログラム～
リンテック株式会社 2014年（共著）
- ・「～児童館における障害児、幼児への配慮とアート～」
『特別支援教育とアート』武蔵野美術大学出版局 2018年
- ・「ブルーノ・ムナーリ」日本におけるブルーノ・ムナーリ 求龍堂 2018年
- ・「竹—自然と伝統文化—」『総合学習とアート』武蔵野美術大学出版局 2019年
- ・「2022（令和4）年度介護等体験におけるオンラインと対面
-総合学習と特別支援教育をめぐる教員養成の課題-」『造形と教育』第17号
武蔵野美術大学教職課程高橋陽一研究室 2023年（共著）
- ・「2023（令和5）年度介護等体験におけるオンラインと対面
-総合学習と特別支援教育をめぐる教員養成の課題-」
『造形と教育』第18号武蔵野美術大学教職課程高橋陽一研究室 2024年（共著）

[学会発表・公演・講演等]

(ワークショップ・研修会)

- ・絵本学会第2回大会「子どもとおとな ブルーノ・ムナーリへのオマージュ」
特別ワークショップ講師 1999年 射水市大島町絵本館
- ・「いろのまほうつかい エリック・カール絵本の世界」展 新津市美術館
特別ワークショップ講師 2004年
- ・横須賀市美術館出前ワークショップ
2004年11月、2005年12月、2006年11月、2007年11月、2010年6月7月
- ・「エルミタージュ美術館名作花の光景展」特別ワークショップ講師 2005年
- ・韓国デザインスクール講師 韓国デザイン文化財団 2009年
- ・「イタリア・マントヴァ子ども芸術祭」招聘事業 イタリア、マントヴァ市
Segni d' Infanzia 子どものワークショップ、指導者実技講習会講師 2010年
- ・「ブルーノ・ムナーリ展」（展示企画協力）韓国ソウルアートセンター
ワークショップ「木をつくろう」「テクスチャー」実施 2011年
- ・「ブルーノ・ムナーリ展」（展示企画協力）ヴァンジ彫刻庭園美術館
ワークショップ「木をつくろう」実施 2013年
- ・東京都立臨海青海特別支援学校 ワorkshop外部専門員講師 2019年～現在
- ・令和5年度埼玉県児童厚生員等基礎研修会講師 2023年

(講演)

- ・「造形ファシリテーション シンポジウム」講演講師
「造形ワークショップの担い手とは」発表 武蔵野美術大学 2011年
- ・講演「ブルーノ・ムナーリの造形教育について～こどもの城での活動から」
- ・「イタリア・マントヴァ子ども芸術・演劇祭」招聘事業
イタリア・マントヴァ市 Segni d' Infanzia 2015年
- ・多摩美術大学アーカイヴセンター「《大ガラス東京ヴァージョン》制作中！
瀧口修造 東野芳明 安齋重男 学生諸氏」展（ワークショップ・コメンテーター）
2024年1月
- ・第7回多摩美術大学アートアーカイヴシンポジウム NCARシンポジウム004
「マルセル・デュシャン《大ガラス》レプリカをめぐる スtockホルム、
ロンドン、東京、パリ」（事例紹介「《東京ヴァージョン》制作者の立場から」）
2025年3月

(その他 展覧会など)

- ・「彼女の独身者たちによって裸にされた花嫁さえも」（通称「大ガラス」）東京版
東京大学駒場博物館（制作スタッフ） 1979～1980年
- ・インドネシア硝子絵調査参加 多摩美術大学
（昭和58年度文部省科学研究費助成）1983年～1984年
- ・「マルセル・デュシャンと20世紀美術」展 国立国際美術館、横浜美術館
（展示協力）2004年～2005年
- ・視覚障害者のための「美術鑑賞に関わるレクチャー」
（NPO 視覚障害者芸術活動推進委員会主催）運営及び講師 2006年～2019年
- ・「ブルーノ・ムナーリ展 アートの楽しい見つけ方」 横須賀市美術館
（展示企画協力）2010年
- ・「ブルーノ・ムナーリ展」 韓国ソウルアートセンター（展示企画協力）2011年
- ・「ブルーノ・ムナーリ展」 ヴァンジ彫刻庭園美術館（展示企画協力）2013年
- ・「ブルーノ・ムナーリ 役に立たない機械をつくった男」巡回展
神奈川県立近代美術館、北九州市立美術館、岩手県立美術館、世田谷美術館
（展覧会企画オブザーバー）2018～2019年
- ・「マルセル・デュシャンと日本美術」東京国立博物館（展覧会協力）2018年
- ・「ムナーリのタイル展」四谷ひろば CCAA ギャラリー（展示企画）2023年